# 保証書

## ふとん乾燥機保証書

持込修理

取扱説明書･本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

| 型　名 | RF-AA20 |
|---|---|
| ※お客様 お名前 | ☎ |
| ※お客様 ご住所　〒 | |
| ※お買い上げ日　年　月　日 | ※販売店名・住所 |
| 保証期間 お買い上げ日より 本体1年 | ☎ |

修理メモ

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
(ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
(チ) 消耗品などの交換。
3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号　☎(06)6356-2451

## 愛情点検　長年ご使用のふとん乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか
●キーを押しても運転しないことがある
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする
●運転中に、焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
●その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

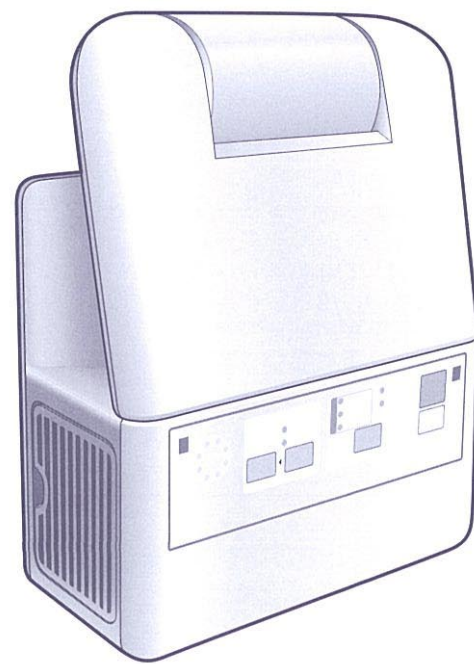


家庭用

ZOJIRUSHI

# ふとん乾燥機 スマートドライ

型名 RF-AA20 型

# 取扱説明書

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

もくじ

お使いになる前に
安全上のご注意 ……… 2
各部のなまえ ……… 4
特長 ……… 6
コースの説明 ……… 7
使い方
ふとんの乾燥・あたため ……… 8
ダニ対策 ……… 10
「温風」・「送風(革製品)」コース ……… 12
いろいろな使い方 ……… 14
お手入れ
お手入れ ……… 15
長期間保管するときは ……… 15
困ったときに
故障かなと思ったとき ……… 16
こんな表示が出たら ……… 17
仕様 ……… 18
アフターサービス ……… 18
お客様ご相談窓口 ……… 19
保証書 ……… 裏表紙

保証書つき

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。 | ⚠注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。 |

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

| | |
|---|---|
|  してはいけない「禁止」内容です。 | 実行しなければならない「指示」内容です。 |

## ⚠警告

分解禁止

**改造はしない**
**また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない**

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

**水に浸けたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止

**ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない**

感電・けがの恐れがあります。

禁止

**交流100V以外では使用しない**

火災・感電・故障の原因になります。

**コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない**

感電・ショート・発火の原因になります。

**コードを傷つけない**

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

**次のようなものが付着した衣類は絶対乾燥しない**

食用油・機械油・シンナー・ガソリン・ドライクリーニング油
自然発火する原因になります。

禁止

**子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない**

やけど・感電・けがの恐れがあります。

**吸込口・吹出口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない**

感電・異常発熱により発火の原因になります。

**使用中・使用直後は高温のためふとんの中に入らない。ペットなども入れない**

やけどの恐れがあります。

必ず実施

**異常・故障時には直ちに使用を中止する**

そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。

<異常・故障例>
- ・コードや差込みプラグが異常に熱い
- ・コードに深い傷や変形がある
- ・キーを押しても運転しない
- ・焦げくさいにおいがする
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・ビリビリと電気を感じる
- ・フィルターが破損している　など

**このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する**

**定格15A以上のコンセントを単独で使う**

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

**差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく**

火災の原因になります。

■お買い上げの製品と本書に記載されているイラストは異なる場合があります。



## ⚠注意

禁止

**他の熱器具（電気毛布・あんかなど）と一緒に使用しない** 火災の原因になります。

**本体（操作部・吸込口）をふとんの中に入れない** 火災の原因になります。

**水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない**

感電の恐れがあります。

**引火性のものの近くで使用しない**

ガソリン・ベンジン・シンナー・スプレー・塗料など火災の原因になります。

プラグを抜く

**使用時以外は必ず差込みプラグをコンセントから抜く**

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施

**差込みプラグを引き抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く**

感電・ショート・発火の原因になります。

## お願い

**潮風が直接当たる海浜地区や温泉地帯・油煙が多い場所などの周囲環境が特殊な場所に設置して使用する場合は、製品寿命が短くなる恐れがあります。**

**差込みプラグはコンセントの奥まで差し込む**
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

**コードを持って製品を引っ張ったり、持ち上げたりしない**
コードが破損し、火災の原因になります。

**差込みプラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてから行う**
プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。

**フィルターをはずさない** 火災の原因になります。

**暖房機器の近くで使用しない**
火災の原因になります。

**屋外や湿気の多い浴室・シャワー室内で使用しない**
感電や漏電による火災の原因になります。

**ノズルに直接衣類などを掛けたり、載せたりして運転しない**
異常発熱・故障の原因になります。

**吸込口・吹出口をふさがない**
異常発熱・故障の原因になります。

**使用中・使用直後は吹出口に触れない**
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

**吹出口に袋などをかぶせて使用しない**
異常発熱・故障の原因になります。

**人やペットなどに向けて使用しない**
低温やけどの恐れがあります。

**殺虫剤や消臭剤などをかけない**
本体内へのにおい付着の原因になります。

**耐熱温度の低いもの（革・合成皮革のソファーなど）の上で運転しない** 変形・変質の原因になります。

**お手入れは本体が冷めてから行う**
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

**収納時にコードを本体に巻きつけない**
故障の原因になります。

**押し入れやクローゼットに使用するときは、閉め切った状態で運転しない**
異常発熱・故障の原因になります。

**次の衣類を温風乾燥しない**
皮革製品・漂白剤の付着した衣類・平干しの絵表示があるもの
縮み・変色など衣類が傷む原因になります。
送風（革製品）運転を使用してください。

**革靴（合成皮革含む）を温風乾燥しない**
変形・変質の原因になります。
送風（革製品）運転を使用してください。

**本体に乗ったり、座ったりしない**
故障・破損およびけがの原因になります。

**ノズル開閉時は、指を挟まないように注意する**
けがの原因になります。

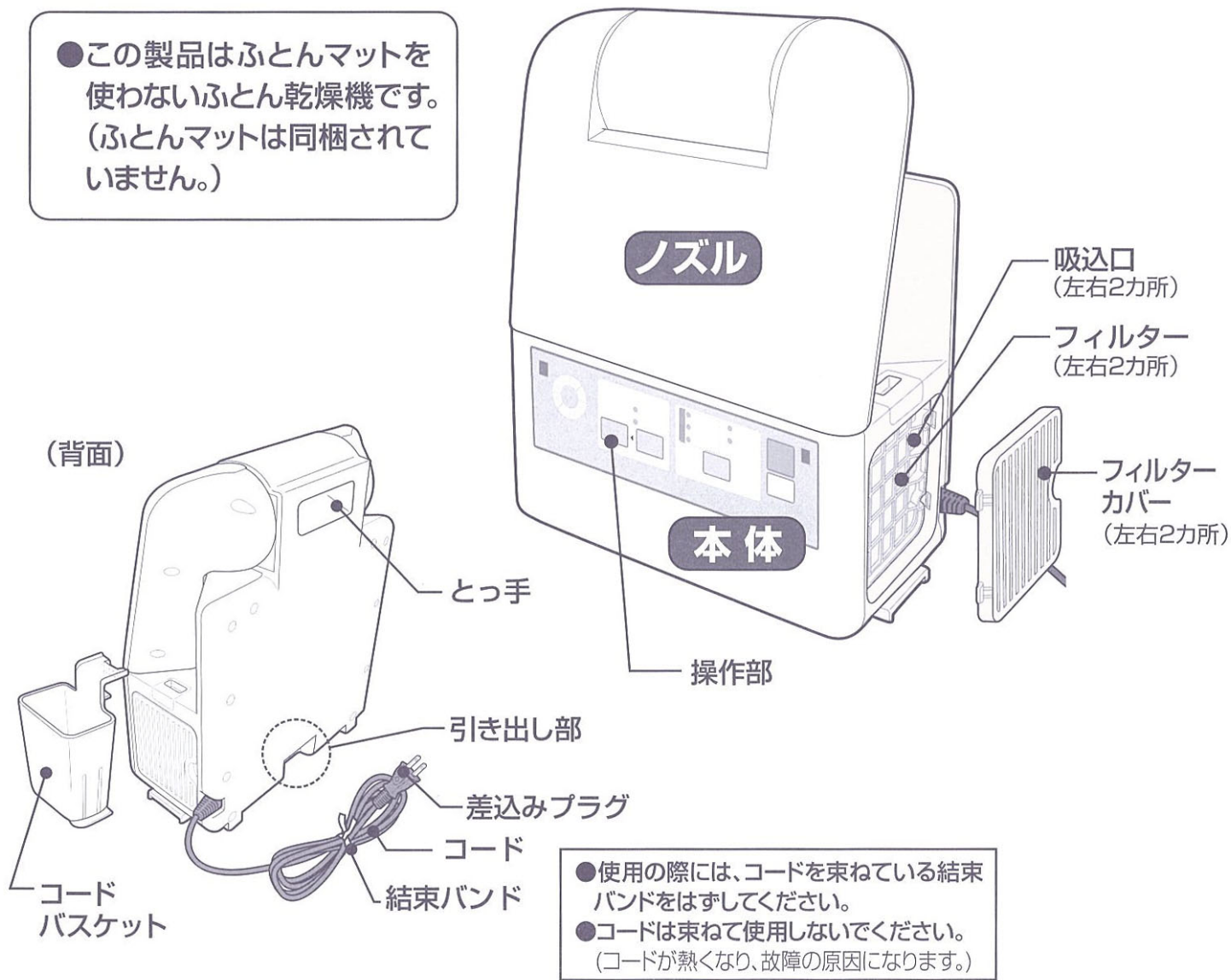
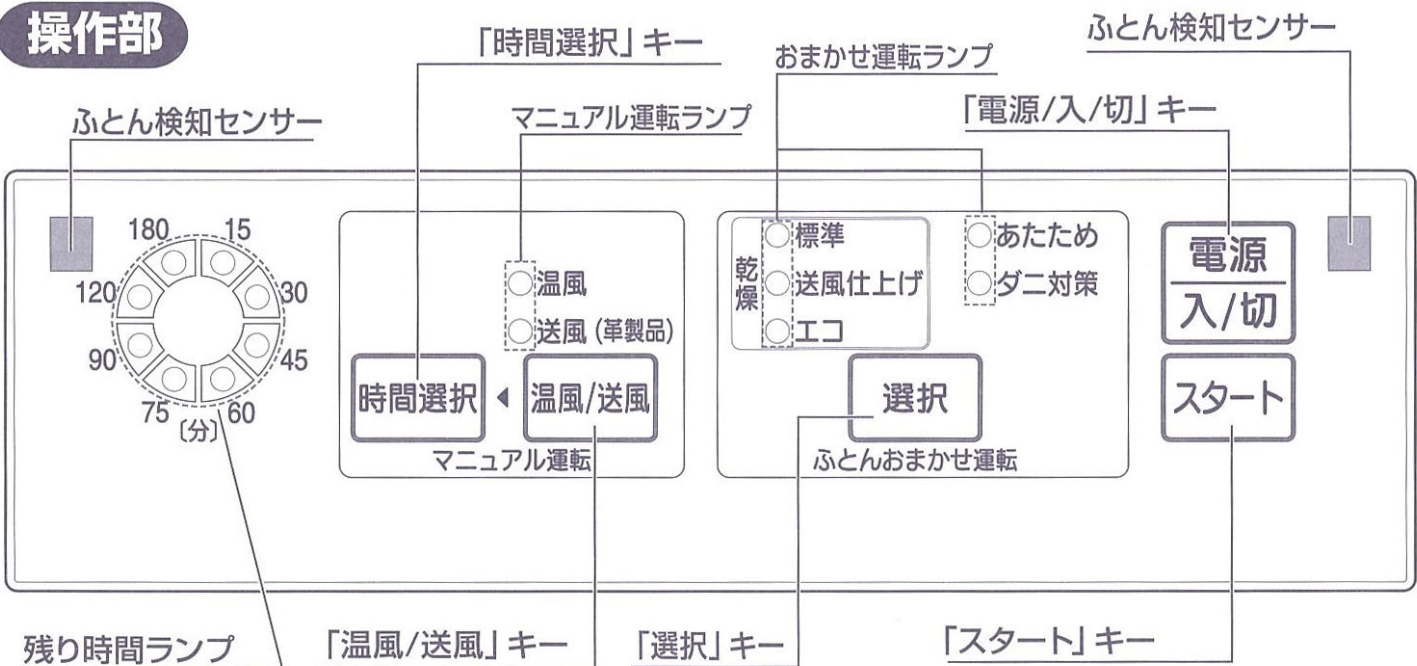
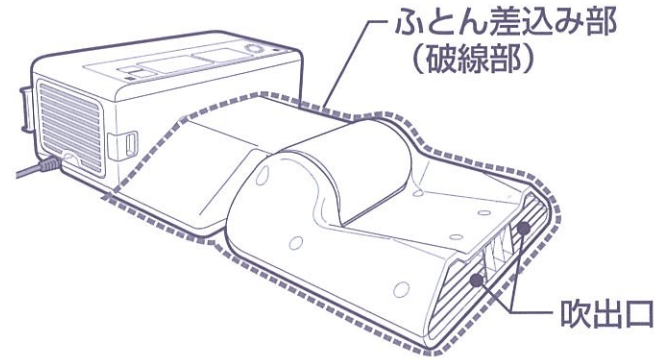
**不安定な場所で使用しない**
落下・転倒による破損の原因になります。

**窓に向けて使用しない**
急激な温度差により窓ガラスが破損する原因になります。

**運転中は持ち運ばない**
やけどの恐れがあります。

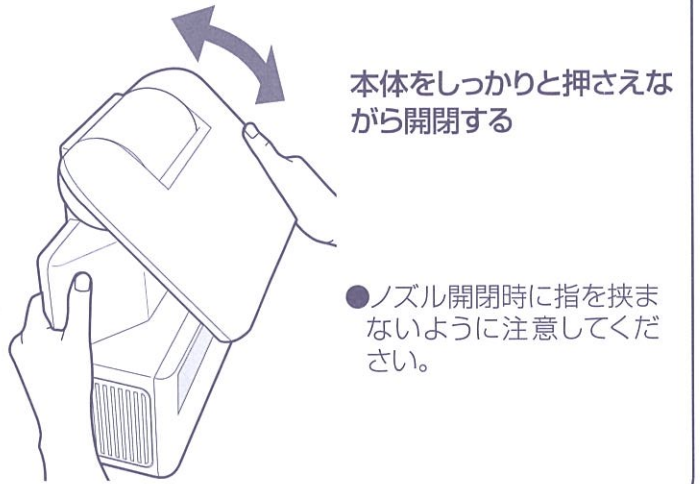
# 各部のなまえ

●この製品はふとんマットを使わないふとん乾燥機です。（ふとんマットは同梱されていません。）

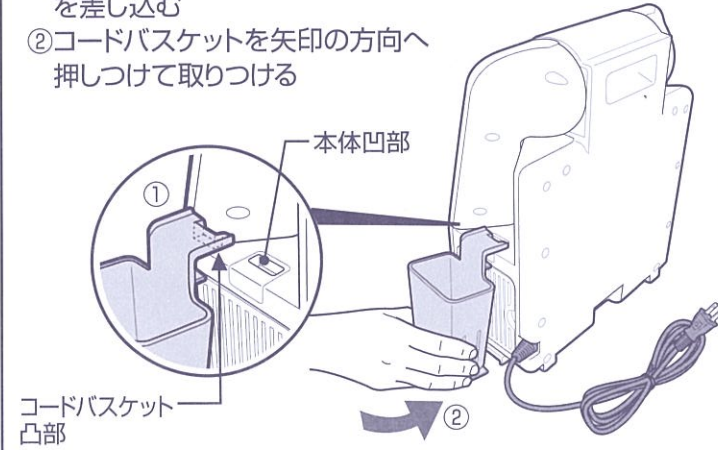
●使用の際には、コードを束ねている結束バンドをはずしてください。
●コードは束ねて使用しないでください。（コードが熱くなり、故障の原因になります。）

## 操作部

（ノズルを全開にした状態）

●ふとん差込み部以外はふとんを掛けないでください。性能低下・火災の原因になります。

### ノズルの開閉のしかた

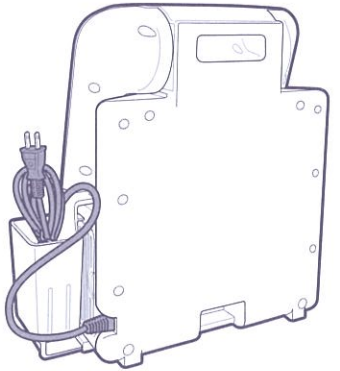
本体をしっかりと押さえながら開閉する

●ノズル開閉時に指を挟まないように注意してください。

### コードバスケットの取りつけ方

①本体凹部にコードバスケット凸部を差し込む
②コードバスケットを矢印の方向へ押しつけて取りつける

本体凹部
コードバスケット凸部

●はずすときは逆の手順で行ってください。
●使用するときはコードバスケットを取りはずしてください。

### コードの収納方法

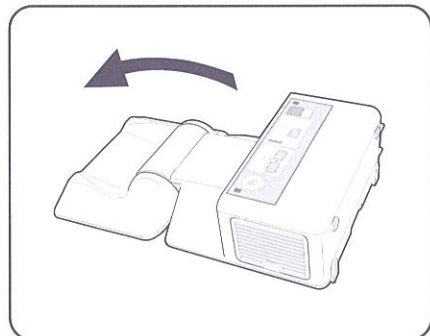
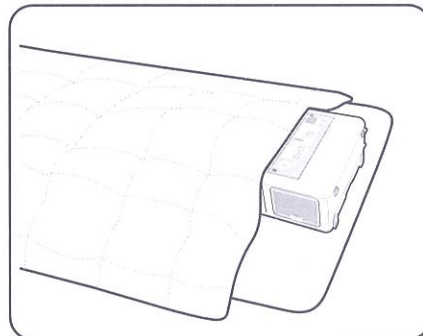
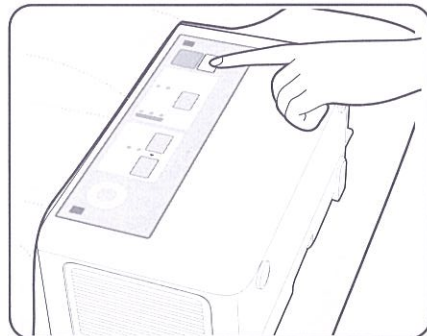
コードを束ねたあと図のようにコードバスケットに入れる

●使用するときは必ずコードをコードバスケットから取り出してください。
●コードを収納または取り出すときは、無理に引っ張ったり、力を加えたりしないでください。
●コードは本体に巻きつけないでください。

## ■安全機構について

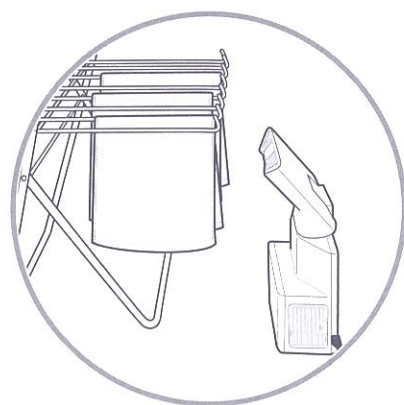
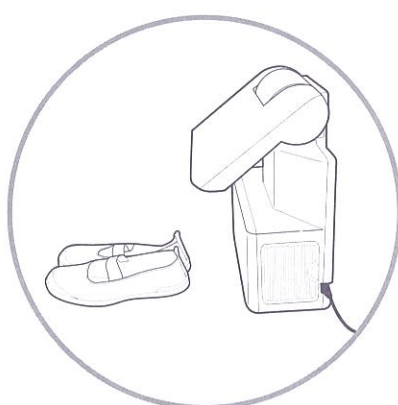
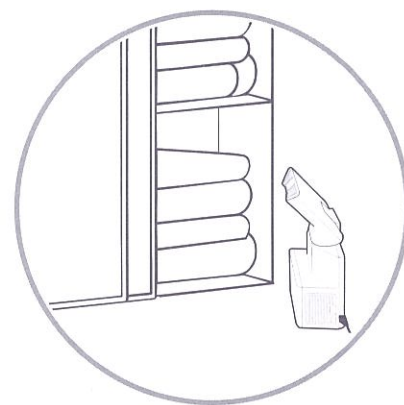
| | |
|---|---|
| **ふとん検知センサー** | 本体（操作部・吸込口）をふとんの中に入れたり、操作部にふとんを掛けた状態が2秒以上続くとふとん検知センサーが働き、運転を停止します。（ブザー音とランプ表示でお知らせします。）→P.17<br>運転を再開するときは、ふとんを正しくセットしたあと、「スタート」キーを押してください。<br>●ふとん検知センサーは、ふとん以外のものを近づけても反応しますのでご注意ください。 |
| **温度調節器** | 室温の高い部屋で使用する場合や、吸込口・吹出口がふさがれたときなど、温風温度や本体内部の温度が上昇すると、温度調節器が作動します。<br>温度調節器が作動するとヒーターをON/OFFしながら運転をするため、「カチッ」と音がすることがありますが異常ではありません。 |

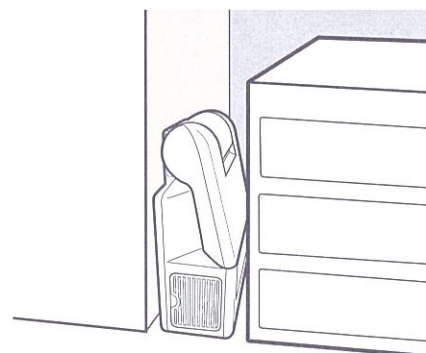
# 特長

## 1. 「マット&ホース不要」のふとん乾燥機

面倒なマット・ホースを使わない簡単で使いやすい乾燥機です。

①パッと開いて　②セットして　③スイッチON!

## 2. 「羊毛」「羽毛」「綿」などふとんの素材を選ばず※乾燥できます。

※素材の耐熱温度を確認してからご使用ください。(温風の最高温度:約70℃)
※機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は、温度により機能を損なうことがあります。

## 3. ノズルの角度をかえていろいろな乾燥に使えます。

衣類乾燥　くつ乾燥　押し入れ乾燥

## 4. 薄さ13cmで収納しやすい!

マット・ホースを使わないので片づけも簡単。
13cmの薄さなのでちょっとしたすき間に収納できます。

# コースの説明

**ふとんを乾燥させたいときは…**

**ふとんおまかせ運転**　コースごとに所定の時間で運転します。

| コース | | こんなときに | 運転時間 | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|
| 乾燥 | 標準 | ふとんを効率よく乾燥させたいとき<br>送風(3分) → 温風(57分)<br>送風(3分):最大風量でふとんを持ち上げ、風の通り道を作ります。<br>温風(57分):室温やふとんのセット状態に合わせて最適な風量に調整し、ふとんを乾燥します。 | 60分 | 8·9 |
| | 送風仕上げ | ふとん乾燥後の熱気を取り除きたいとき<br>標準運転のあと、送風運転を行い、ふとんの温度を下げます。<br>送風(3分) → 温風(57分) → 送風(15分)<br>送風(3分)→温風(57分):「標準」コースと同じです。<br>送風(15分):送風運転で熱気を取り除きます。 | 75分 | |
| | エコ※ | 電気代を節約したいとき<br>送風運転の時間を長くすることでヒーターの通電時間を短くし、ふとんを乾燥します。<br>送風(46分) → 温風(44分)<br>送風(46分):送風運転でふとんに含まれる水分を追い出します。<br>※「乾燥・エコ」コースで運転すると「乾燥・標準」コースよりも電気代を約20%節約できます。 | 90分 | |
| あたため | | おやすみ前にふとんをあたためたいとき　温風(30分) | 30分 | |
| ダニ対策 | | ふとんのダニ対策をしたいとき<br>風量を抑え、乾燥コースよりも高い温風温度で運転します。<br>温風(90分)×4回<br>1回あたり90分で、ふとんの向きをかえながら運転します。 | 360分<br>(90分×4回) | 10·11 |

※室温20℃・化繊ふとん(シングル)・電力料金目安単価22円/kwh(税込)
電気代・運転時間は、室温や使用状況により変動する場合があります。(自社基準による当社調べ)

**運転時間を選択したいときやふとん以外のものを乾燥させたいときは…**

**マニュアル運転**　運転時間を選択できます。(最大運転時間は180分です。)

| コース | こんなときに | 運転時間 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| 温風 | ・ダブルサイズのふとんを乾燥させたいとき<br>・衣類や運動靴を乾燥させたいとき<br>・ふとんおまかせ運転のコース以外の時間でふとんを乾燥させたいとき<br>最大風量で温風運転します。 | 15分<br>〜<br>180分 | 12·13 |
| 送風<br>(革製品) | 革製品・合成皮革・革靴・ブーツなど熱に弱いものを乾燥させたいとき<br>最大風量で送風運転します。 | | |

# ふとんの乾燥・あたため

| ふとんのサイズの目安 | シングルサイズ<br>●敷きふとん……100×210cm<br>●掛けふとん……150×210cm<br>6kg<br>●ダブルサイズを乾燥するときはマニュアル運転を使用してください。(運転時間:120分)<br>●シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。 |
| --- | --- |

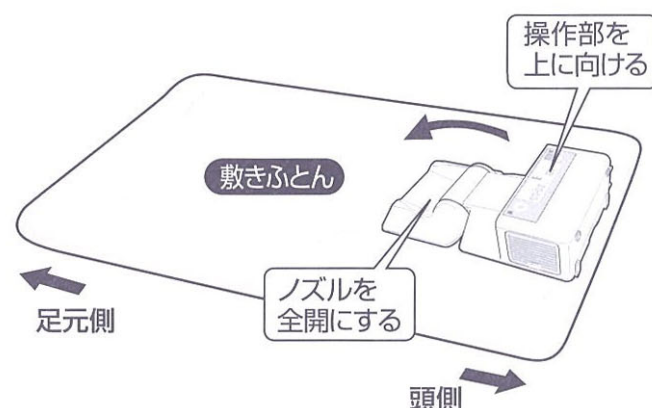
●乾燥させるふとんの耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。

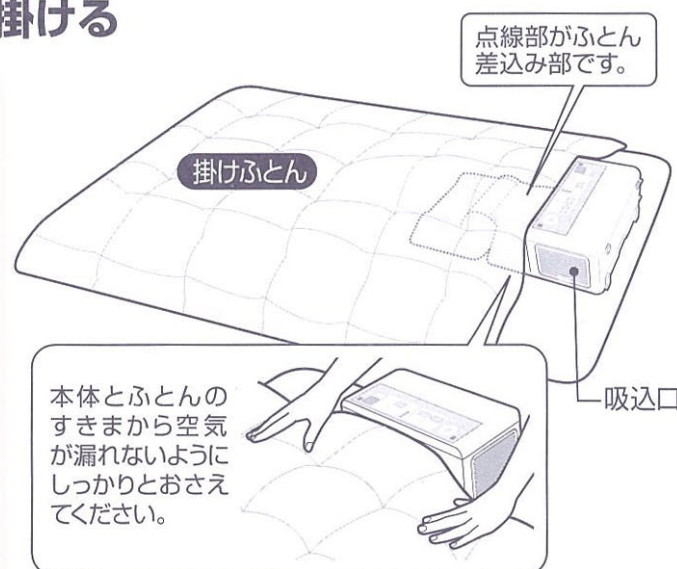
特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。

## 1 敷きふとんの上に本体を置く

ノズルを全開にし、操作部を上に向けた状態で図のように本体を置いてください。

- ●吸込口は壁などから15cm以上離してください。
- ●本体が敷きふとんからはみ出すなど、不安定な置き方をしないでください。
- ●下記のような場合は、運転中に床面が湿ることがありますので、敷きふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてください。
  - ·床面がフローリングやクッションフロアなどのとき
  - ·湿度が高い部屋や、梅雨時期・冬場など
  - ·湿気の多いふとん(長期間使用していないふとん)

  (タオルケットは運転終了後に冷めてから取り除いてください。)

## 2 掛けふとんをふとん差込み部に掛ける

- ●本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れないでください。
- ●操作部に掛けふとんが掛からないようにしてください。
  (ふとん検知センサーが働き、運転を停止します。)
- ●タオルケットや毛布などを乾燥させるときは、軽めのふとんを重ねて掛けてください。
- ●吸込口をふさがないでください。
- ●敷きふとんを掛けて運転しないでください。
  (ふとんの重さなどにより性能が得られません。)
- ●敷きふとんのみで運転すると乾燥できません。必ず掛けふとんを掛けて使用してください。
- ●頭側の掛けふとんが掛かっていない部分は、十分に乾燥しないことがあります。
  乾燥が不十分に感じるときは、足元側に本体を置いて再度運転してください。

## 3

差込みプラグをコンセントに差し込み、

**電源入/切 キーを押す**

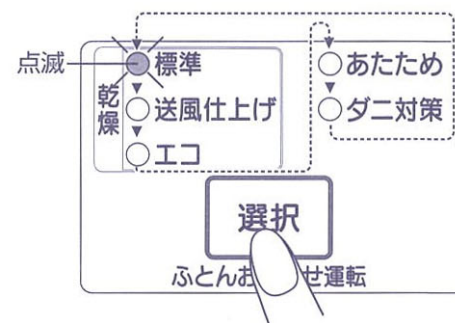
## 4

### ふとんおまかせ運転を使うとき

**選択 キーを押し、「乾燥・標準」「乾燥・送風仕上げ」「乾燥・エコ」または「あたため」コースを選ぶ**

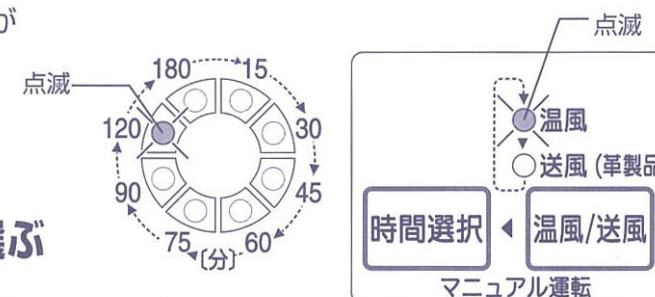
キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

乾燥·標準→乾燥·送風仕上げ→乾燥·エコ→あたため→ダニ対策

●「ダニ対策」はP.10～11をご覧ください。

### マニュアル運転を使うとき

① **温風/送風 キーを押し、「温風」または「送風(革製品)」コースを選ぶ**

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

温風→送風(革製品)

② **時間選択 キーを押し、運転時間を選ぶ**

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

120(初期)→180→15→30→45→60→75→90

点滅 180 15 30 45 60 75 90 120 (分)

点滅 温風 送風(革製品) 時間選択 温風/送風 マニュアル運転

●運転中に「時間選択」キーを押すと運転時間を変更できますが、6時間連続で運転すると安全のために運転を停止します。

## 5 スタート キーを押す

●「スタート」キーを押さずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

選択したコースのランプと残り時間のランプが点灯にかわり、運転を開始します。
運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(ランプ消灯)

●運転終了後、乾燥が足りないときは、再度乾燥させてください。

**途中で終了したいときやコースを変更するときは**

①「電源/入/切」キーを押す
●本体冷却のため約20秒間送風したあと、運転を停止します。
(冷却中に差込みプラグを抜かないでください。)
②コースを変更する場合は続いて手順3～5を行う

## 6 使用後は

差込みプラグをコンセントから抜く

- ●運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意して取り出してください。
- ●取り出すときは、引き出し部を持ってふとんから引き出してください。
- ●使用しないときはノズルを閉じて保管してください。